

法人会ニュース

# そうそ

## 第29号

発行所  
相馬市中村1丁目2-3  
(社) 相 双 法 人 会  
発行人  
熊 川 喜 八 郎  
編集  
広 報 委 員 会  
発行日  
平成 19 年 1 月 15 日



### 支部自慢コーナー

### ②9 川内村

毎号の表紙は、各支部の自慢の風景・祭り等を掲載しご紹介します。

川内村を愛した詩人、草野心平。今でも村の人々は、親しみを込めて「心平先生」と呼んでいます。生前に交流があった方々の、思い出に残る詩人の姿を、ご本人のご記憶のまま記録しています。



# 謹賀新年



(社)相双法人会会長

熊川 喜八郎

新年あけましておめでとう御座います。

会員の皆様方には、平成十九年の新春をつつがなく迎えられた事とお慶び申し上げます。昨年中は、会員皆様方にはひとかたならぬ御支援とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

昨年は、県政・国政に於いて大変革の年でありました。一方、経済はいざなぎ景気を越えたといわれておりますが、地方では温度差が大きくまだまだ実感が無く好景気とは程遠いものであります。地域経済に於いては、更なる活性化がなされます事を強く期待するものであります。

さて、法人会の基本理念であります「良き経営者をめざす者の団体」として、会員の積極的な自己啓発を支援し、納税意識の向上と企業及び社

会の健全な発展に貢献する事を踏まえまして、今年度も更なる事業を展開してまいります存であります。今年度の相双

法人会の重点目標として、

一、社会貢献活動の充実

二、会員増強の展開

三、女性部会研修会「相双大会」の開催

皆様方の特段のご指導ご鞭撻の程を切にお願い申し上げます。

終わりに、会員皆様方の益々のご繁栄とご健勝を心より御祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



相馬税務署長

小関 重寿

社団法人相双法人会並びに

熊川会長はじめ役員、会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。貴会には、昨年も多大なるご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本年も引き続き山積みする諸課題に向けて、連携協調を図りながら鋭意取り組んでまいりたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年は、県法連青年部会連絡協議会の会員研修「相双大会」が当署管内におきまして盛大に開催されました。内容も充実し、活気に溢れた大会であったと感じております。企業の後継者ともいえるべき青年部会の方々が多数参加された訳ですが、その熱気とパワーに久しぶりに身震いするほどの感動を覚えました。まだまだ先人の域を超えるにはハードルが高いと思いますが、

若さがあります。可能性が秘められています。この方々が福島県を、日本を背負っていくこととなります。心から、バックアップと声援を贈ります。

さて、国税電子申告・納税システム(e-Tax)につきましては、機会あるごとにそのご利用方につきましてお願いしてまいりました。その結果、出だしは非常に不安な状況でありましたが、年末にかけて驚異的な開始届が提出されております。当署管内として一千件の大台に近づいてきており、昨年三月時点に比べますと、三倍強もの大幅な伸びとなっております。これも偏に貴会の皆様方のご理解の賜物と感激しております。こういった制度の定着・改善は、利用者が多くなつてこそ種々の施策が講じられるものと思っております。人間欲張りなもので、e-Taxを契機に法人会の加入率アップに繋がらないかなどと模索もしております。e-Taxにつきましては、本当に感謝・感謝です。ありがとうございます。

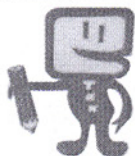
終わりに、貴会の益々のご発展と会員皆様方のご繁栄を祈念して年頭の挨拶といたします。

1. 所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告ができます。
2. 金融機関の窓口には及ばずすべての税目の納税ができ、利用回数の多い手続きには大変便利です (特に源泉所得税の毎月納付分など)。
3. 青色申告の承認申請、納税地の異動届出、電子納税証明書の交付請求、法定調書の提出などができます。

イータックスを使えば、こんなことが大変便利



国税庁



オンラインでらくらく

e-Tax

国税電子申告・納税システム

詳しい情報は

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

をご覧ください。



原町支部長  
寺島 岩男

新年あけましておめでとう  
ございます。この一年が皆様  
方にとって素晴らしい一年で  
ありますよう心よりお祈り申  
し上げます。

さて、昨年は(社)相双法人会  
会員が一齐に相双地域百km圏  
内の海浜清掃を行い原町支部  
としても社会貢献活動の一環  
として多くの支部会員の協力  
のもと実施することができま  
した、また、支部会員企業を  
対象とした講演会や納涼会を  
開催し、情報交換・会員交流  
の場を持つこともできました。  
これもひとえに会員企業皆様  
のご協力の賜物と御礼を申し  
上げます。

今年、法人会の基本方針  
をふまえ、且つ支部会員にと  
って「プラス」になる事業を  
積極的に展開し、「入って良  
かった法人会」・「入りたい  
な法人会」となることを目指  
してまいりますので、これま  
で以上に皆様方のご指導とご  
協力をよろしくお願い申し上  
げます。



新地支部長  
横山 光男

新地支部全会員の皆様と共  
に新年を迎える事ができて、  
心から喜びとする次第です。

相双法人会は昭和五十一年  
五月に仙台国税局の許可を受  
け発足して以来その後、平成  
四年十月に新地支部が誕生し  
現在は法人数が百十五社、会  
員数五十八社、加入率五十・  
四%と昨年より10%近く少な  
く成りました。長びく不況を  
考えるところお互いに新しいアイ  
ディア等を考え出し会社の発  
展を皆んなで考えて実行して。  
これからも法人事業の公益性  
にのっとり健全な納税事業者  
団体として組織の拡大と強化  
を図ると共に法人事業繁栄の  
一助となるよう今日まで活動  
を続けてきております。今年  
も大変きびしい年と思われま  
すが、会員全員一致団結をし  
て、のりこえて行きたいと思  
っております。新地支部法人  
会のますますの飛躍と発展を  
期するため税務当局の変わら  
ぬ御指導御鞭撻と関係機関の  
一層の御支援御協力を心より  
お願い申し上げます。併せて

併せて  
お願い申し上げます。



鹿島支部長  
竹林 源綱

会員各位の御健勝と事業のま  
すますのご発展を心よりお祈  
り申し上げ挨拶といたします。

明けましておめでとうござ  
います。会員の皆様にはつつ  
が無く新年を迎えられました  
事とお喜び申し上げます。新  
年を迎え今年こそは景気も良  
くなり会員皆様も健やかで明  
るい年でありませう様に願って  
居ります。今年も又、昨年同  
様「会員増強運動」「支部視  
察研修」並びに「社会貢献活  
動」にも積極的に推進したい  
と思っております。法人会大  
型保障制度の推進につきまし  
ても厚生委員長の立場上、大  
型保障制度から発生する事務  
委託費が単位会の大きな財源  
になっていきますので加入促進  
にも力を入れます所存でありま  
すので皆様の御協力の程お願  
い申し上げます。各種事業活  
動を通じて会員相互の親睦を  
計りながら、より良い組織づ  
くりを努めたいと思っております。  
皆様のご健勝をご祈念申し上  
げご挨拶と致します。

併せて  
お願い申し上げます。



飯館支部長  
高橋 英明

新年明けましておめでとう  
御座います。昨年は郵政民営  
化問題、談合問題、学校での  
「いじめ」問題等、数えればキ  
リが無い年でした。特に談合  
問題では福島県の現職知事の  
逮捕、さらには全国の学校で  
の「いじめ」等、大きな問題  
がありました。さて、法人会  
は健全な納税者団体であると  
同時に「よき経営者を目指す  
者の団体」として全国組織で  
国政に税の各種提言・要望を  
行っており、当法人会にあつ  
ては、異業種間の交流、社会  
貢献活動等を中心に活動して  
おり当支部としても、組織率  
の向上、会員親睦の為の交流  
会等を中心活動しており当  
支部としても、組織率の向上、  
会員親睦の為の交流会等、工  
夫しながら進めて行く所存で  
すので宜しくお願い致します。  
最後になりましたが、会員各  
社の益々のご隆盛とご多幸を  
ご祈念申し上げ年頭の挨拶と  
致します。

併せて  
お願い申し上げます。



小高支部長  
菅野 萬正

あけましてお目出度うござ  
います。  
平成十九年となりました。  
亦一つ年を重ねてしまいまし  
た。七十五才から七十六才と  
なりました。

私達の体は一年経てば一年  
老いて行きます。それは当たり  
前の事です。どんな人でもこ  
れだけは避けられません。し  
かし心の若さは例え七十六才  
になっても八十才になっても  
希望がある限り好奇心、探求  
心があるかぎりチャレンジの  
精神があれば若さを保てるの  
ではないかと思っております。今年  
からは、今迄培って来た趣味  
を全うしようと思心しました。  
水墨画にゴルフ、尺八そしてキ  
ーボードと多種に亘りますが、  
いずれも中途半端でした。

しかしこれが昨年の小学校  
卒業生の同級会に於いて大活  
躍をいたしました。萬正のく  
だらしないコンサートと題して  
演奏しました。お陰で皆さん  
に大変に楽しかったと喜ばれ  
ました。もっと技術を磨いて  
世の中の役に立てたいと思

ます。そして私が余生を楽しんで送りたいと思います。私事ばかり書いてしまいました。私共、法人会の益々の発展と皆さんの御健勝を御祈りして新年の私のあいさつと決意いたします。



浪江支部長  
**松原 靖**

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。  
会員の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は企業倫理、格差社会、外交問題等、危機的状況が報道された一年でした。地域経済は大型店の進出による消費者の流出傾向と不安材料が拭いきれません。この中において私たち法人会は、なんらかの行動を起し一刻も早く打開しなければなりません。法人会員としての社会的義務はもちろんです。顧客・地域の方々のニーズにこたえるべく、活動を進めて行かなくてはならないと考えます。  
殺伐とした世情、不安定な経済活動を動かす力は、やは

り「人間力」です。必要とされるものは「前向きな考え方」「目標を達成する熱意」「技術的な能力」。全てを駆使し現在の厳しい環境から抜け出さなければなりません。会員間の意志の疎通を図り一丸となつて、支部の発展、地域の発展に貢献できるように、気持ちを新たに取組んで参ります。

今年も会員の皆様のご協力を頂き、互いに切磋琢磨し、事業活動と組織の拡大を目指して参りたいと思っております。最後に、皆様のご健康と企業のご発展をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。



双葉支部長  
**松本 定雄**

新年おめでとございます。昨年を振り返ってみますと政府・日銀等は景気の好転を盛んにアピールしていますが私達地方は依然として厳しい冬の時代を脱していません。これから脱却するのは何といつても自助努力が第一かと考えられます。

さて今年の抱負は研修委員会としましては二月下旬予定

のハニーズの社長江尻さんの

新春講演会の成功とタイムリーな各種研修会、相双地域海岸100kmの各支部一斉の清掃・第十一回親善ゴルフ大会の実施・双葉支部では現在十支部トップではありますが更なる会員増強、支部のゴルフ大会、一泊での研修旅行、浪江支部と合同の恒例新春講演会と新年会の開催等々が考えられます。会員の皆様が法人会に入つて良かったと満足されるような事業を今年も展開してまいります。皆様のご協力よろしくお願い致します。



大熊支部長  
**太田 宏明**

新年あけましておめでとございます。会員の皆様方にはつつがなく新年を迎えられたこととお察しいたします。

昨年は一連の談合事件等で福島県知事をはじめ県内の著名人が逮捕され、また出直しの知事選に於いてもまた違反者の中に著名人が名前を連ね福島県にとっては大変不名誉なレッテルを貼られてしまいました。新知事には党派にこ

だわらない県民党をつらぬき一日も早く汚名を晴らして頂きたいと願うものであります。

さて、私も大熊支部長をお引き受けし、会員増強の手だてはないものかと役員の皆様方のお知恵を拝借しながら研修旅行の事業を企画し、案内にも工夫をこらし入会の募集を試みたのでありますが思うような成果にならず難儀しているところがあります。今年は何かまた別な方法を考え入会を促し会員増強をし、法人会のファン増やしに頑張る所存であります。



富岡支部長  
**藤沢 徳義**

新年明けましておめでとございます。

さて、国内の経済は「いざなぎ景気」を超える回復との報道がありますが、地方の景気はまだまだ回復したことを実感するに至っておりません。また、政治、経済、教育、国際社会の分野においても、相次ぐ県知事の逮捕、ライブドアや村

上ファンド事件、耐震偽装問題、凶悪犯罪の低年齢化、いじめによる自殺、北朝鮮によるミサイル発射や核実験の実施、イラク情勢の泥沼化等、国内外を問わず重大ニュースが多い一年でもありましたが、秋篠宮ご夫妻に皇族としては四十二年ぶりの男子のお子様、悠仁様誕生は、これらの事件を払拭する大変喜ばしい出来事でありました。

このような中、当支部としましては、良き経営者を目指す団体を基本方針とし、会員企業の経営の安定を活性化、会員相互の連携を図るため、各種の事業を効果的かつ積極的に展開し、会員企業の発展更には地域社会の発展に貢献して参りたいと考えております。

最後に本年も変わらぬご支援、ご協力をお願いすると共に、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のあいさつと致します。



青年部会長  
**柳沼 俊成**

新年明けましておめでとございます。昨年は法人会連

合会青年部会連絡協議会の会  
員研修会が浪江で行われ、無  
事終了出来たことは実行委員  
長をはじめとし、青年部会の  
協力と日頃お世話になってい  
る本会の皆様、地域の皆様  
のおかげと感謝申し上げます。  
相双法人会青年部会の二十  
年のふしめに当たり、会員相  
互の交流、会員個々の税に対  
する意識の向上、全会員によ  
る、社会貢献活動等を行いた  
いと思います。



女性部長  
吉岡 順

新年あけましておめでとう  
ございます。年頭にあたり、  
今年は昨年よりは良くなって  
欲しいと、仕事に対する思い  
を考えている人は多いのでは  
ないでしょうか。

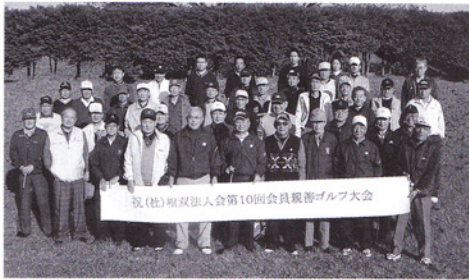
昨年は女性部会の皆様には、  
事業活動に御参加、御協  
力をいただき、私にとりまし  
て充実した一年となりました。  
新年会、パークゴルフ大会、福  
島県法人会連絡協議会女性部

会研修会二本松大会等大勢の  
会員の方がそれぞれに参加さ  
れ交流を深められました。御  
協力の程感謝申し上げます。  
今年度は、役員改選の年でも  
あります。新役員体制の  
協力をお願い致します。又、  
十九年度は、役員改選の年でも  
あります。新役員体制の  
と更なる会の発展を祈念し、  
新年の挨拶と致します。



### 研修委員会

#### 「第10回会員親善ゴルフ大会」



去る11月22日(水)、  
56名の参加をいただき、  
第10回会員親善ゴルフ大会が、  
鹿島カントリー倶楽部にて開催  
されました。

天候にも恵まれ、日頃の腕前が大いに発揮された様子でした。

「いい夫婦の日」に、参加唯一のご夫婦が優勝と、各賞を総奪にされ、お二人で持ちきれないほどの各賞品をお受け取りになりました。

今回は、賞品が盛り沢山で、参加の皆さんからは驚きの声。また、来年の参加を約束をされ、終始和やかに終了致しました。皆様、大変お疲れ様でした。コンペの結果は次のとおりです。

**【個人】**

優勝	宇野正敏	(有)ホテル西山	(原町)	Net 69.8
準優勝	小川善彦	(有)オガワ	(相馬)	Net 71.2
第3位	志賀正幸	(株)ハヤシ	(小高)	Net 71.8
第4位	小沢 敦	(有)小沢塗装工業	(浪江)	Net 72.4
第5位	宇野フジイ	(有)ホテル西山	(原町)	Net 73.0

**【上位4名団体戦】**

優勝	相馬支部	Net合計	296.4
準優勝	原町支部	Net合計	299.8
準優勝	双葉支部	Net合計	299.8

\*賞品をご提供いただいた各社に対しまして心より厚く御礼申し上げます。

### 税制委員会

市町村長への平成19年度税制改正陳情



▲浪江町長へ

▼南相馬市長へ



### 真野小学校租税教室



平成18年12月13日(水)3校時 図書室にて  
講師：相双法人会 栗原三和子さん

# 支部だより

## 原町支部 講演会及び納涼会

平成十八年八月二十九日(火)、ラフイーンヌで原町支部の講演会と納涼会を開催いたしました。

講演会のテーマは「施行された「六十歳定年法」その後の実務対応」です。「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」は、平成十八年四月より改正・全面实施されており、段階的に六十五歳までの高齢者雇用確保措置を実施することが義務付けられ、このことにより多くの企業が六十歳を越えての定年延長や勤務延長、再雇用制度の導入を実施しなければならぬことになっております。この講演会は、会員企業が法律改正後の実務に対応するため開催をいたしました。講師は、園部 喜美春氏(株式会社フューチャー・タクティクス代表取締役)で内容は次の五点を中心とするものでした。

- (1)改正実施された高齢者法の内容
- (2)継続雇用定着促進助成金
- (3)六十歳以後の労働条件の活用
- (4)退職金制度の見直しと高齢者雇用確保措置
- (5)導入企業の事例

講演終了後、講師の園部氏にも加わっていたご納涼会を開催し原町支部会員として懇親を深めていただきました。



## 双葉支部視察研修

十月二十二日、二十三日双葉支部研修に参加しました。エルミネータージュ美術展、東京湾クルージングそして宿泊は浅草のビューホテル、翌日はNHKスタジオパーク見学、帝劇で鑑賞と個人ではなかなか行けない興味のある場所ばかり、初めての参加で不安もありましたが、それも

先々の楽しさで消えました。東京の日々に変化している様子も体験も必要だと思えました。往復のバスの中はユーモアのある会話で道に迷い、目的地までなかなか着かない時も楽しい車中となりました。今回の研修は参加した皆さんと親しくなり視察で習得出来たものを生活に生かしたいと思えます。またこの研修にお世話頂いた皆様、有難うございました。 木幡一枝



## 飯館支部視察研修

飯館支部は、十一月二十三日(木)、二十四日(金)二泊二日の日程で、長野方面へ十二人で

(事務局一名を含む)視察研修をいたしました。

飯館村は、平成十四年に地元「そば」を原材料として長野県酒造会社へ製造を委託し、蕎麦焼酎「山中郷」を開発したことから消費者の目からみた酒造会社視察研修を実施しました。

当会社総務部長さんから、製造過程と今後の開発について説明を受け、原材料として「そば」「むぎ」「さつまいも」「とろろいも」「ヤーコン」などがあり、特に驚いたことは、「キャベツ」を原材料とした焼酎も出来ることでした。

なお、果実はリキユール類になるとの説明を受け、消費者としては初めてのことで大変勉強になりました。また、長野県は蕎麦を素材とした「おやき」が有名で、製造元の「小川の庄」を視察し、役員の方に説明を受けました。

「小川の庄」までは、マイクローバス一台がやっと通る道なので、そのうえ七曲がりのカーブが待ち構えていました。ベテラン運転手のおかげで、なんなく通り過ぎましたが、背筋が凍る思いで乗っていました。

した。「運転手さんご苦労さん」とお礼申し上げます。

「小川の庄」は、代表者六人で開設、十年経過した現在の年商は、なんと七億五千万円とビックリしました。「おやき」の製造協力者は、村内八十一人で収入源となっていてます。まさに「基幹産業」で素晴らしいものです。

観光視察は、「善光寺」と「鬼押出し園」をめぐる、二日間晴天にめぐまれたこともあり、雪を抱いたアルプスが、紺碧の空にくっきりと稜線を描き、とても一口では言い表せないほどの素晴らしさでした。

参加者一同、感じ入った視察研修で、来年も是非継続したいとのことでした。



### 大熊支部視察研修

昨年引き続き、大熊支部視察研修を十一月十四・十五の両日、十名の参加のもと実施いたしました。今回の研修は、体験・見学・懇談会と盛り沢山なものとなりました。

まず初めにそば打ちを体験いたしました。はじめは「自分は食べる方を担当するからそば打ちは任せる」と言っていた参加者が、打ち始めると一番熱心に打っており、打ちあがってからは自分の打ったそばを自慢し合い見事に完食いたしました。

次に瀬見温泉『ゆめみの宿観松館』社長高橋昌裕氏と『会社の経営理念』をテーマに懇談会を実施いたしました。その中で印象に残ったことを記載いたします。

○経営者として心がけていること

自分を律することが大切であり、良い社風を創るには社長自らが率先して、社員と一緒に汗をかくこと、このことよって社員との信頼関係を築くことが出来る。

大変有意義な研修となり、また来年も実施したいと考え

ております。



### 鹿島支部先進地研修

鹿島支部先進地研修を十月二十二・二十三日の両日実施しました。研修先は新潟県燕工業団地にある(株)齊藤工業、共同展示館つばめを視察しました。(株)齊藤工業では従業員

七名の金属製品製造業でしたが、自由に素手で曲がりその人の使いやすいスプーンなど高齢化社会、身障者に優しい製品を製造しており、その製品は病院は高齢者施設などで販売しているそうです。また、共同展示館つばめの管内の一

角にはアルミ板からスプーンを作る実演コーナーもあり、普段外から「何を作っている工場か分からない」という印象から、訪れた方々に実演や展示販売などを実施して関心を抱かせる仕組みになっており、まちづくりの観点からも大変参考になりました。今回の研修は参加者の親睦も深まり大変有意義な時間を過ごすことができました。



### 富岡支部親善ゴルフ大会

十一月二十九日(水)、リベラヒルズゴルフクラブにおいて恒例の親善ゴルフ大会を開催しました。参加者は十二名と小人数でしたが、絶好の秋晴れの中、日頃鍛えた腕前を存分に発揮し、プレーを楽しまれた。

上位入賞者は次の通り。

優勝 名嘉 幸照

(株)東北エンタープライズ

準優勝 平山 元吉

(株)平山自動車

第3位 熊川喜八郎

(相双法人会会長)

ゴルフ大会終了後、別会場にて忘年会を開催し、一年間の法人事業を振り返るとともに、会員増強運動の必達を確認しました。

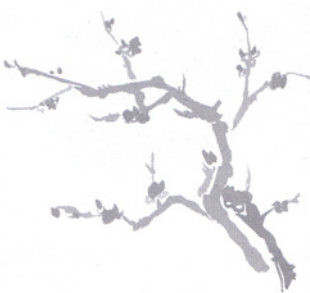
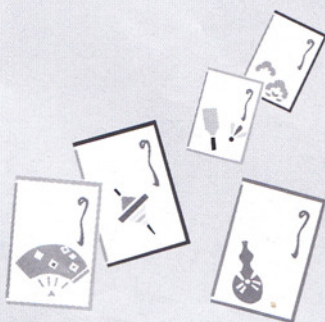
### 編集後記

平成十九年、新しい年が始まりました。皆様は年頭に当たりいろいろ夢を描いて居られることと存じます。

さて、新年を考えます時、昨年は果たしてどんな年だったでしょうか。私はいろいろな面で格差の広がった年だったように思います。格差の広がりから来るひずみがあるところに吹き出しました。今年はこのままで広がった格差がすこしでも少なくなる元年になればと思わずに居られません。

今年もよろしく。

(原田)





# 福島県法人会青年部会連絡協議会 第14回会員研修会

## 【相双大会】

平成18年10月27日(金) (株)如水



柳沼会長あいさつ



船生県連会長祝辞



仙台国税局小林二部次長祝辞



講師を囲んで

記念講演  
演題：失敗例の分析が  
成長への近道  
講師：(株)大成ラミック  
代表 木村 登氏



チャリティーボウリング  
遠藤実行委員長募金呼びかけ



e-Taxコーナー



熊川会長  
乾杯のご発声



大会会長あいさつ



相双青年部会員  
の皆様





